

関西労災病院における針刺し・切創事故の傾向とその対応

関西労災病院 看護部では、「関西労災病院における針刺し・切創事故の傾向とその対応」という臨床研究を行っています。そのため、2024年度の1年間に針刺し・切創事故に遭遇した職員の事故状況を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は当院の臨床治験倫理審査委員会で審査・承認を受け、病院長による実施の許可を得て行います。

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

【目的】

医療現場における針刺し・切創事故の発生状況を分析し、発生傾向と共通要因を明らかにすることで、再発防止策の立案に資することを目的とします。

【利用方法】

2024年4月1日～2025年3月31日に発生した針刺し・切創事故の分析を行い傾向と課題を明らかにします。

【研究実施期間】実施許可日 ～ 2025年7月31日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【対象となる情報の取得期間】 2024年4月1日 ～ 2025年3月31日

【対象】

関西労災病院にて2024年度の1年間に針刺し・切創事故に遭遇した職員

2. 利用し、又は提供する試料・情報の項目

針刺し・切創事故の職種（医師・看護師・助産師・臨床検査技師）、経験年数、所属部署、事故発生場所、発生時の処置内容、発生器具、事故の状況を確認します。

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

3. 利用又は提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

4. 利用する者の範囲（研究責任者）

関西労災病院 看護部 南 直樹

5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

自施設での試料・情報の管理責任を有する者：関西労災病院 竹原徹郎

6. 利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記のお問い合わせ先にご連絡ください。停止の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の停止の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

7. お問い合わせ先

当院の研究責任者

南 直樹

関西労災病院 看護部

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail: minami-naoki@kansaih.johas.go.jp